

山田高16強ならず



〒030-0180
青森市第二問屋町3丁目1番99号
東奥日報社
電話 017-739-1111
(C)東奥日報社 2007

インターネット
号外

購読のお問い合わせは
東奥日報社読者局



0120-46-5939
ヨム コウドクサンキュー

石井 痛恨の満塁被弾



【青森山田 聖光学院】2回表青森山田2死、長谷川が右前に安打を放つ。投手佐藤。甲子園

▽2回戦

青森山田	000	001	120	4
聖光学院	000	041	10X	6

(青)石井、中西—宮里、矢野
(聖)佐藤、鈴木健—宗方

▽本塁打—渡辺侑(聖)

▽二塁打—脇野(青)

青森山田、追い上げ及ばず。第89回全国高校野球選手権第9日は16日、阪神甲子園球場で2回戦を行い、本県代表の青森山田は聖光学院(福島)と対戦、4—6で敗れ、3年連続の3回戦進出はならなかった。

青森山田のエース石井は四回まで、聖光学院打線に対し、得意のシンカーでタイミングを外し、三塁を踏ませない好投。しかし、五回一死満塁のピンチに、渡辺侑に初球のシンカーを右翼席に運び込まれ、4点を先行された。

4点を追う青森山田は六回、猪俣、中西の連続安打で無死

一、二塁と反撃。石井がバントで送った後、松岡の内野ゴロの間に1点を返した。

さらに1点を加えられた後の七回2死一、二塁から中西の一塁強襲安打で1点。続く八回、石井、長谷川の単打で得た1死一、二塁の好機に、脇野の中越え二塁打で2点を返したが、反撃もここまで。

青森山田の澁谷監督は「満塁本塁打も痛かったが、その後の許した1点1点が痛かった。打者は打たされた感じだった」と振り返った。

詳細は朝刊で